



Data Ownership Protocol

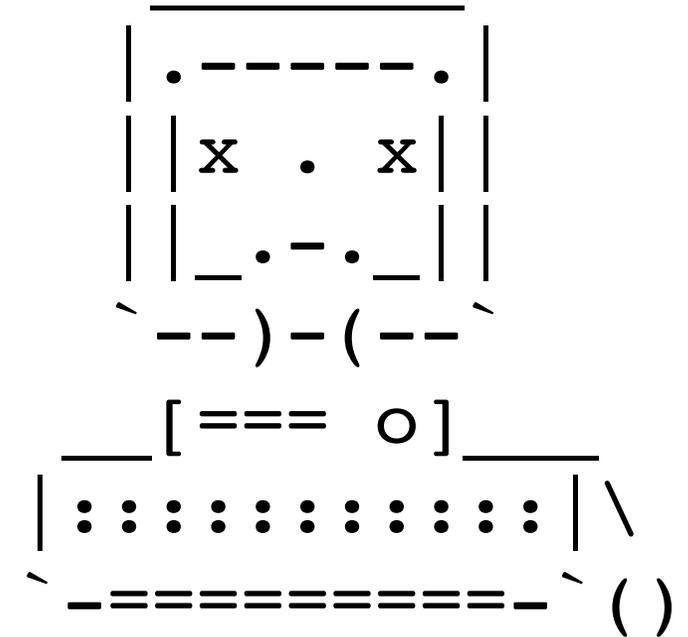
YOUR DATA, YOUR RULES

www.dop.org



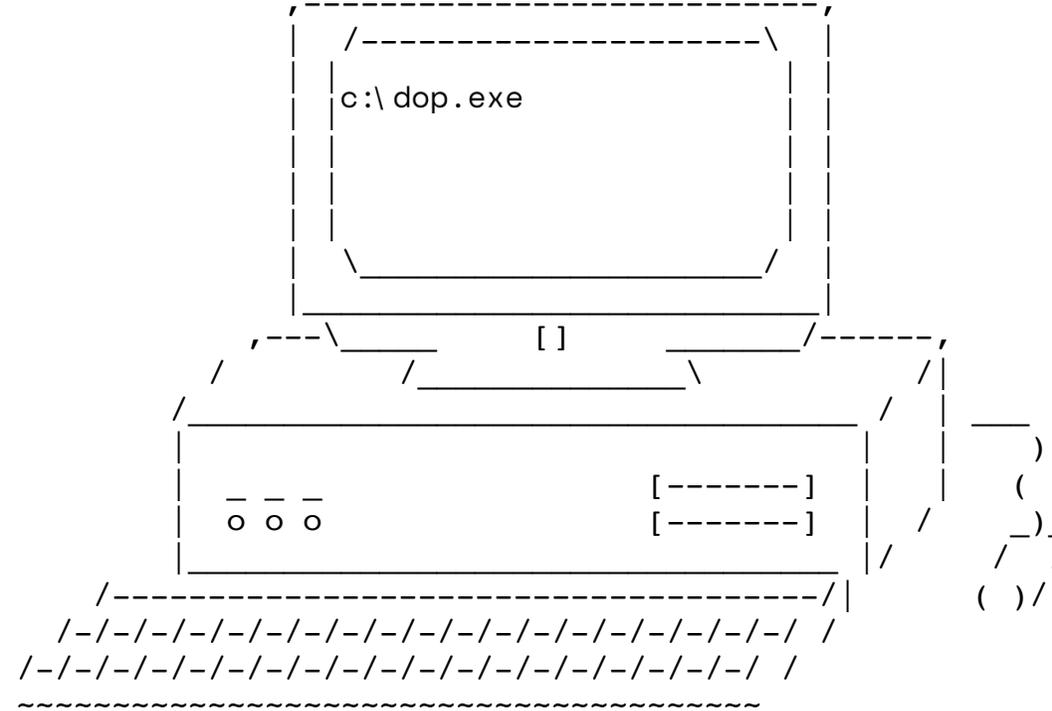
今日の課題:

- 現状のスタンダードである情報公開型ブロックチェーンに内在する課題
 - 全てのデータが公開されてしまう。
- 限られた情報公開マネジメントの自由
 - 全ての情報を秘匿か公開の二者択一
- 外部エコシステムとの限られた互換性
 - 流動性,ウォレット,dAppsなど
- 情報透明性利用した悪質行為
 - フロントランニング,ホエーリングウォッチング、フィッシング



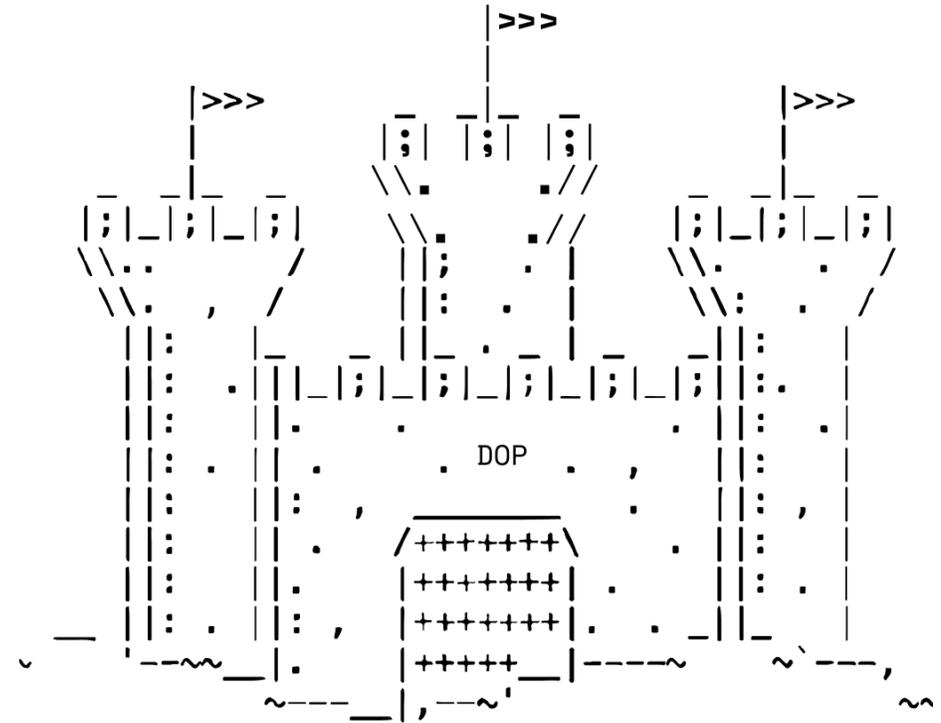
DOPが提供するソリューション：

- 選択的情報開示マネージメント機能
- フレキシブルなプライバシー設定、情報の透明性とプライバシー保護の両立
- ゼロ知識証明によるプライバシーが保護された取引
- 外部ウォレットとへの高い互換性



DOPが提供するソリューション：

- 資産保有、取引、アクティビティなど開示項目の選択の自由
- イーサリアム上のdAppsや流動性など、外部エコシステムとのシームレスな連携
- ERC20,ERC721,ERC1155をサポート
- SDKを公開する事によりDOP内部エコシステムの形成を促進
サードパーティはDOPエコシステム内でNFTマーケットプレイスやdefi dapps（ICOプラットフォーム、スワップ,レンディング）等のサービス展開が可能



ビジネスモデル



DOPトークンバーンメカニズム:

DOPエコシステム内で支払われた
全ての手数料とステーキングリ
ワードの利益の50%をバーン



入金手数料なし



0.1%の出金手数料



3ドルの内部取引手数料



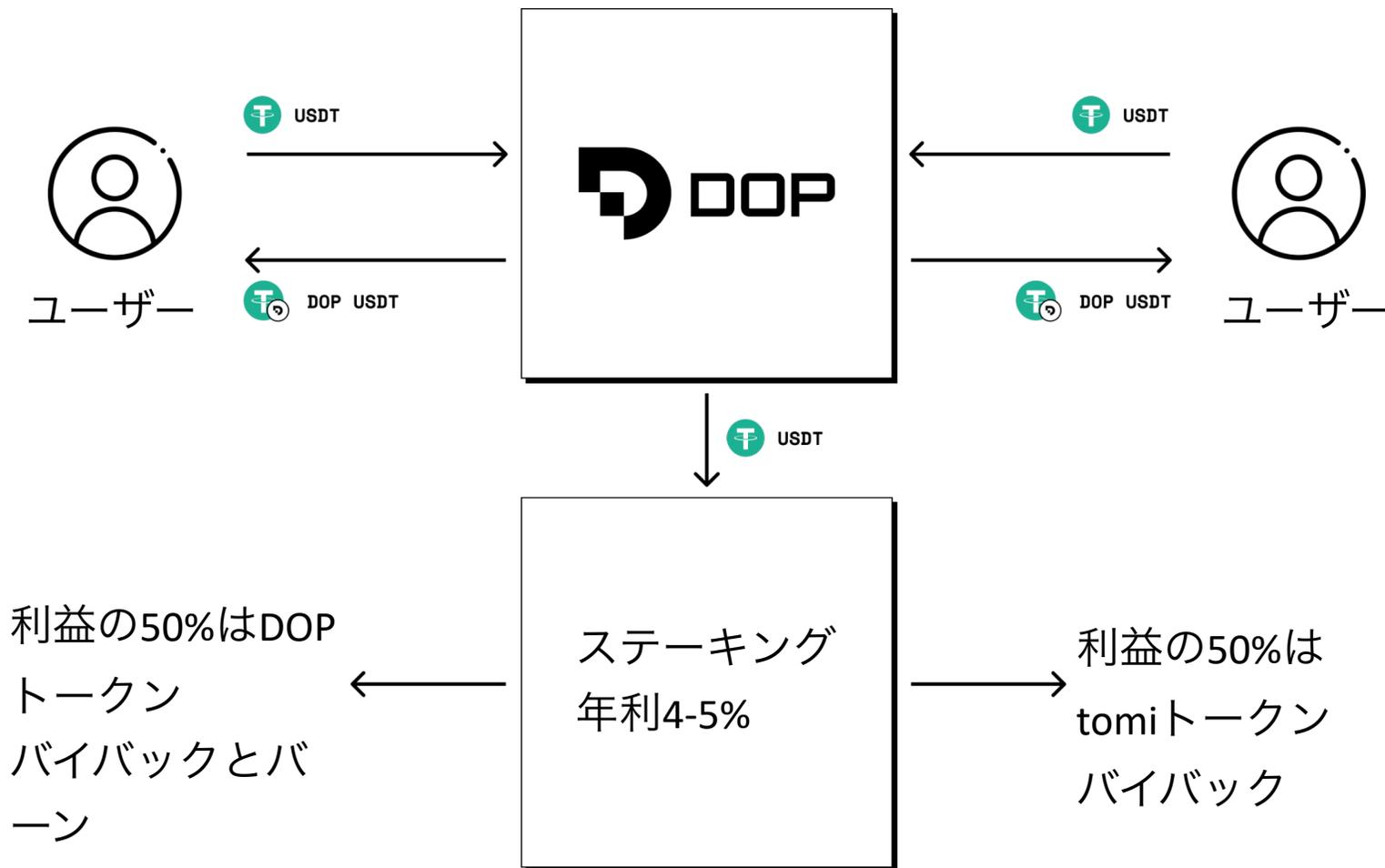
ステーキングファンド
(年利5%前後)



将来的にはDOPエコシ
テム内でのトークンスワ
ップ手数料

DOP内部トークンスワップ図式

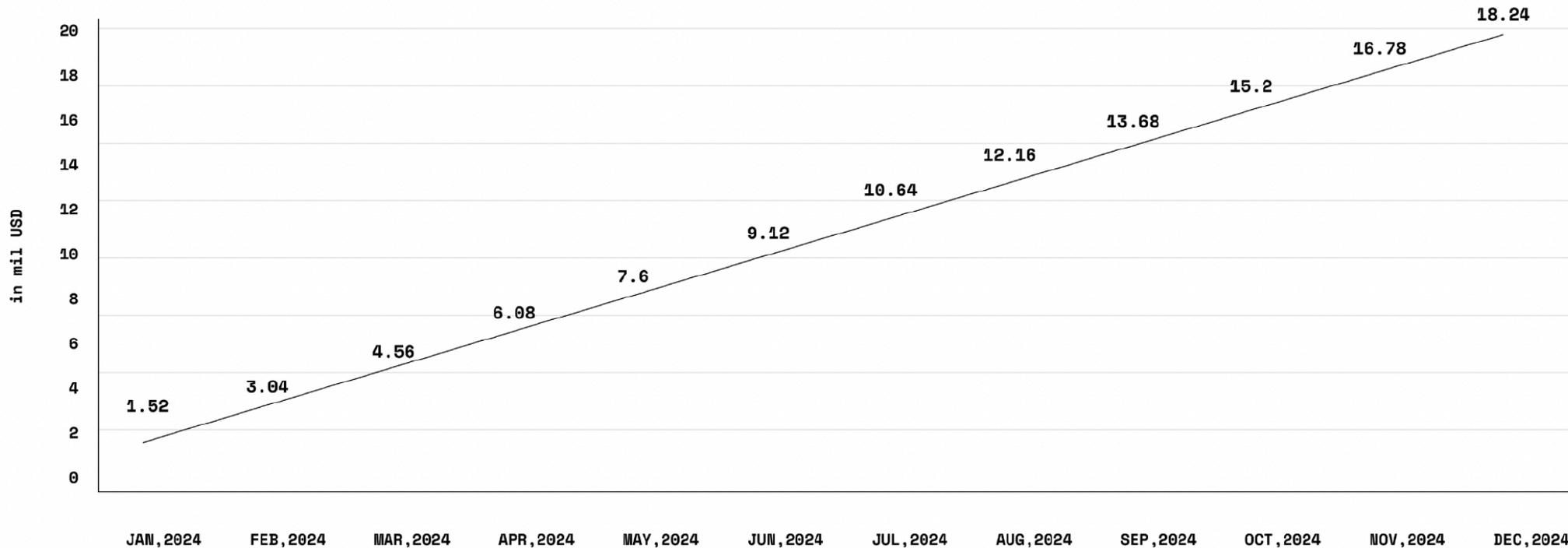
マーケットサイズ
約50兆円



DOPプロトコールからの出金手数料見込み

最近のデータによると、弱気相場であった去年のAAVEの月間平均出来高は約38億ドルであった。AAVEの1日の出来高は、7月で比べると2022年の2億~4億ドルから2023年には平均9,000万ドルにまで激減した。

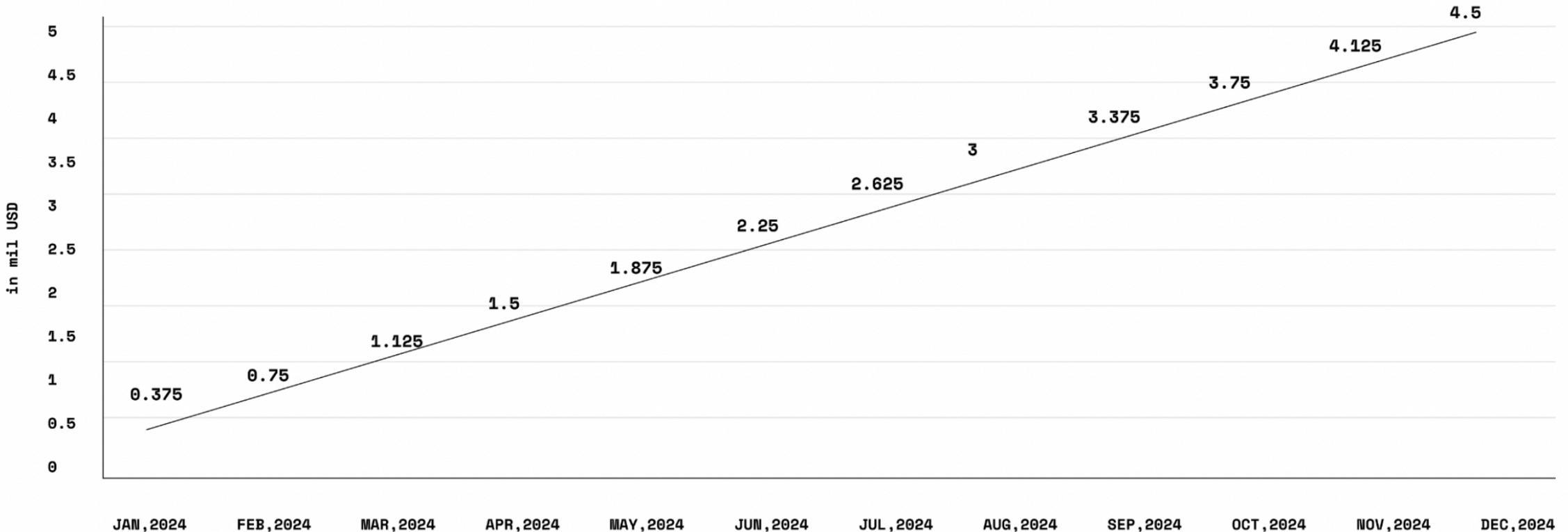
AAVEの出来高の減少傾向を踏まえ、DOPの1日平均出来高を控えめの5,000万ドルと見積もるとDOPの年間取扱高は約182.5億ドルになると予測される。



DOPプロトコル内でのトークンスワップ取引手数料見込み

DOPのサービスイン初期段階のユーザー数を25,000人、1人当たりの月間平均取引件数が5件と仮定した場合、年間取引件数は150万件を見込む事になる。

1件当たりの取引手数料を3ドルとしているので、DOPプロトコル内でのトークンスワップの取引から年間450万ドルの取引手数料収入が見込める。



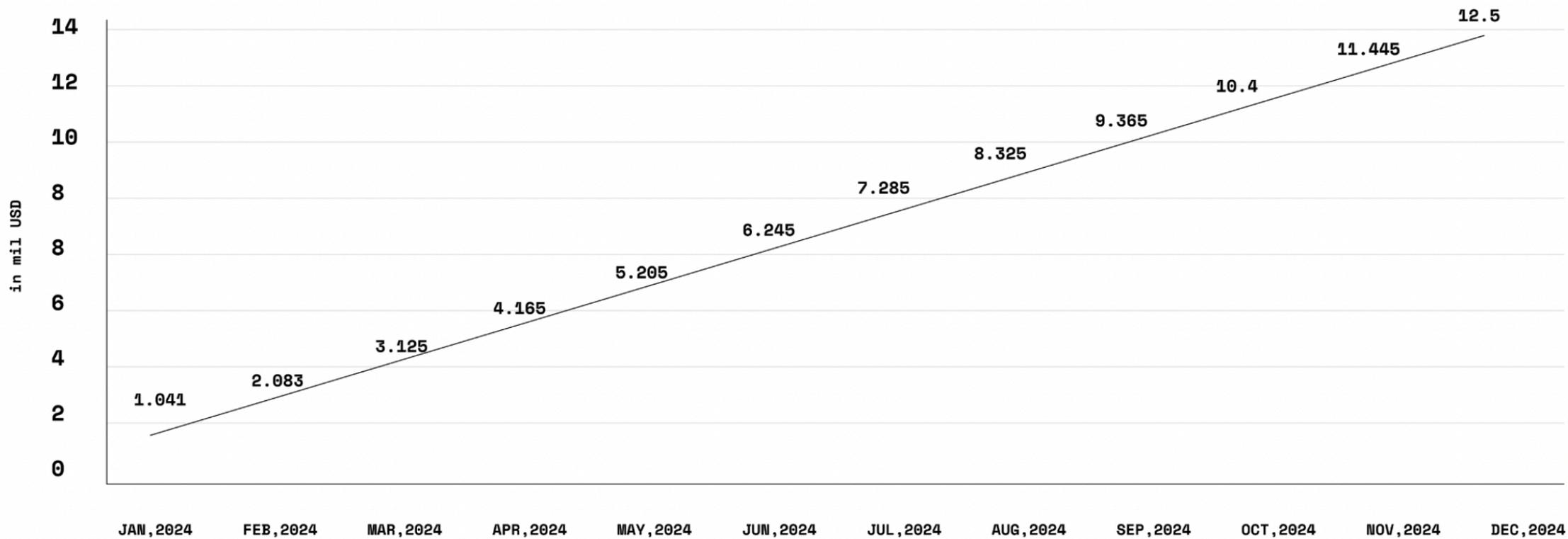
DOPプロトコル預かり資産のステーキング収益見込み

AAVEは現在の弱気相場の中でも50億ドルの預かり資産を保有している。

この数値を勘案し、DOPの預かり資産は控えめに見積もっても早々に5億ドルに達すると予想している。

この預かり資産を年利5%のステーキングプールに預け入れる事でDOPは年間2,500万ドルのステーキング報酬を受け取る事になる

DOPのトークノミクスはステーキング報酬の利益の50%をDOPトークンの買い戻し及びトークンバーンに充てトークン価格に上昇圧を与える。



先に示したDOPプロトコルの3つの収益を合算すると
 控え目な数字ではあるがサービスイン初年度で
 3500万ドルのDOPトークンの市場からの買い戻しと
 トークンバーンを見込んでいる。

```

L
\
.
\_,.+;)
.\;~%:88%%.
(( a `)9,8;%
/ _) `9%%%?
('-' j '8%%'
`"+ | .88%)+._____.,,_,+,%$.
  :: d%9` \-%*!!!!~%$.
  ___( (%C \ 68%%9
  ." \7 ; C8%%)`
  :.-_,'._____., L. \86',
  :L :: \. \. %$9%)
; - :| \ \ "-_~"
\! :| ) > ". ?
' :| :| :|
; ! :| :| :|
, ; ' ! ; ( \
. ( j ( \ \
#####
    
```

トークノミクス

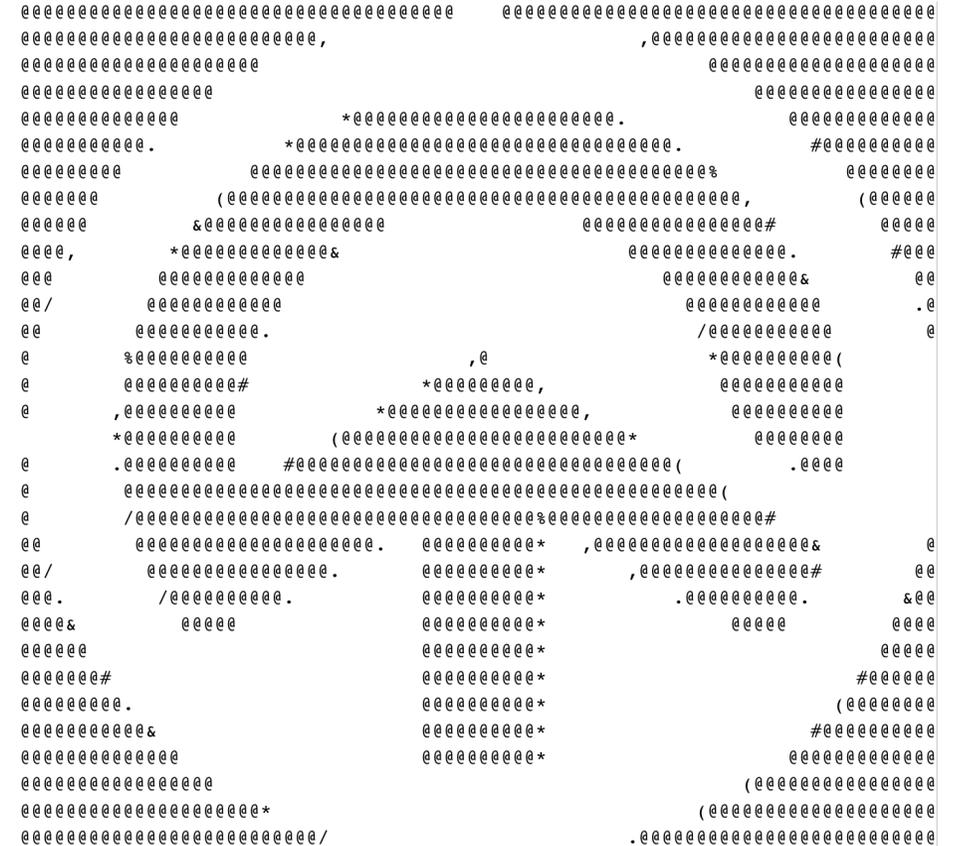
PERCENTAGE	DISTRIBUTION
30%	プライベートセール : プレセール参加者
23%	TOMIトークンホルダー(2年間ロックアップ)
01%	TOMIパイオニアNFTホルダー (2年間ロックアップ)
01%	テストネットユーザーとセキュリティ報奨 (2年間ロックアップ)
18%	コアチーム (4年間ロックアップ)
08%	運営マーケティング費用 (2年間ロックアップ)
07%	ローンチパッドと流動性 (2年間ロックアップ)
08%	DOP準備金 (2年間ロックアップ)
03%	アドバイザー(2年間ロックアップ)
01%	ローンチパッドと流動性 (2年間ロックアップ)

TOMIとDOPの関係

DOPプロトコルはtomiが生み出した技術を基に開発されました。

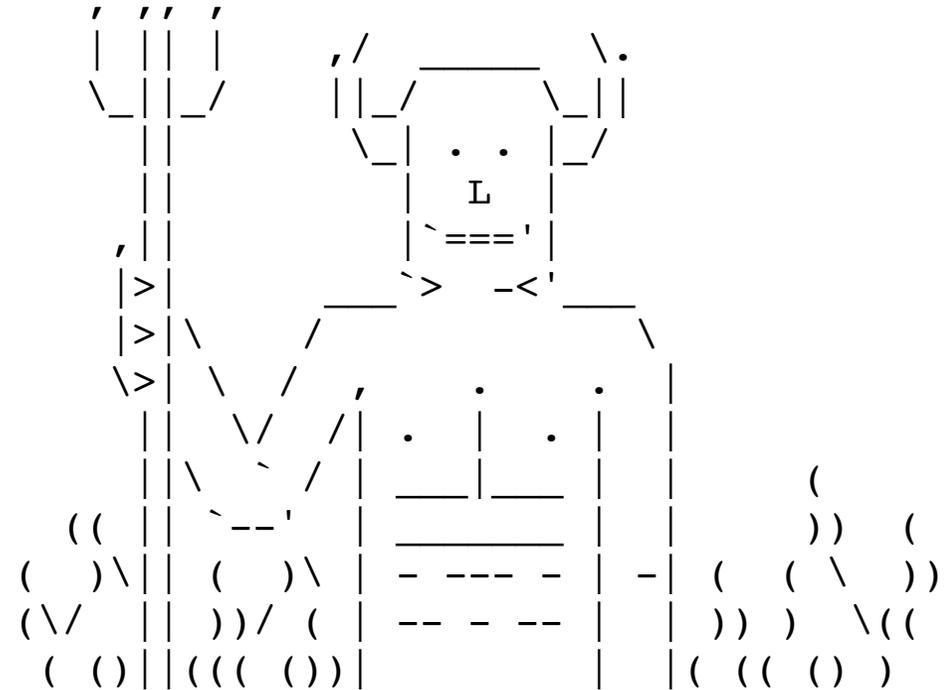
プロジェクトの均衡を保つ為、DOPのステーキング報酬の50%は自動的にtomiトークンの購入に充てられtomi DAOの資金庫に送られます。

更に、DOPトークンの供給量の23%はtomiトークン保有者に分配されます（ロックアップ2年）



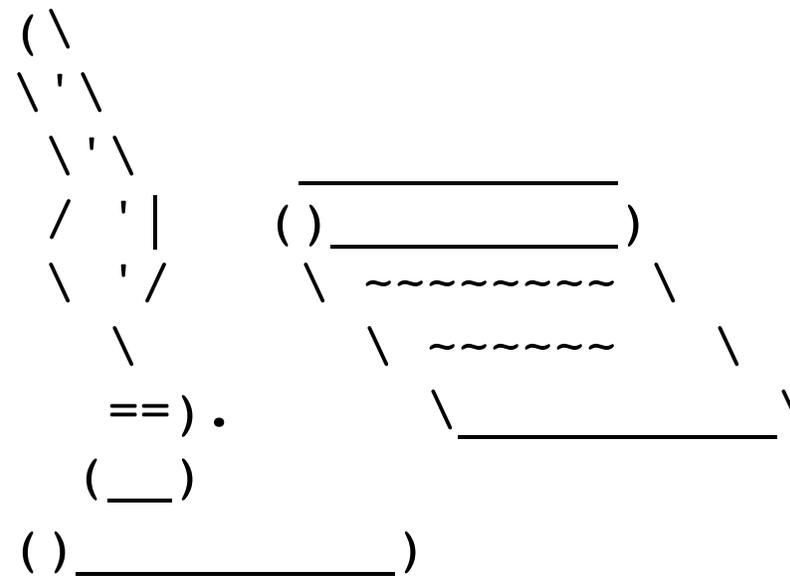
悪質行為の防止

- 分散型自律組織（DAO）が禁止/悪質行為の管理を行う
- メンバー（コミティー）をローテーションで指名し、プロトコル内の活動を監視し、ブラックリストの管理維持を行う
- クラウドソースのエビデンスと悪質行為の通報により、コミュニティの自己規制が可能となります



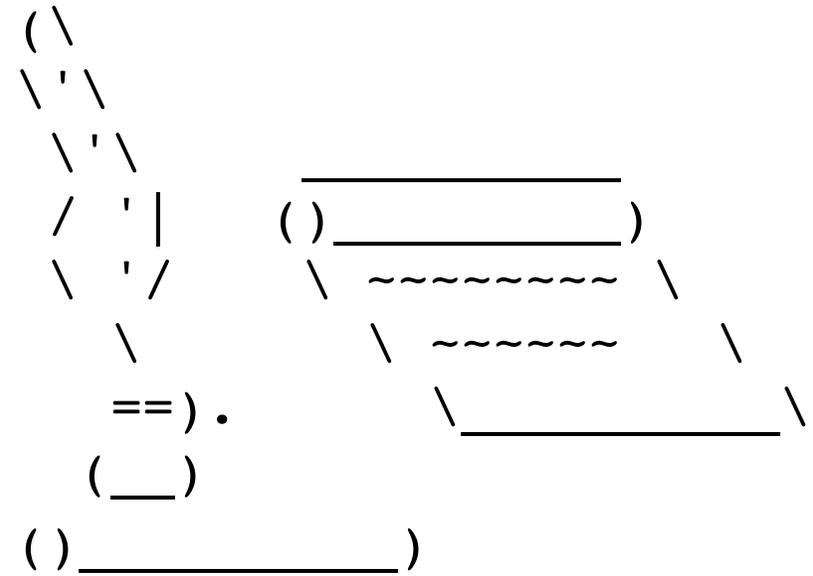
法的事項

- 大手法律事務所と緊密に連携しコンプライアンス遵守に務める。
- DOPのプライバシー保護メソッドは違法なミキサーやタンブラーとは大きく異なる。
- プライバシー保護はオフチェーン演算, ゼロ知識証明及びECDSAの技術に支えられている。



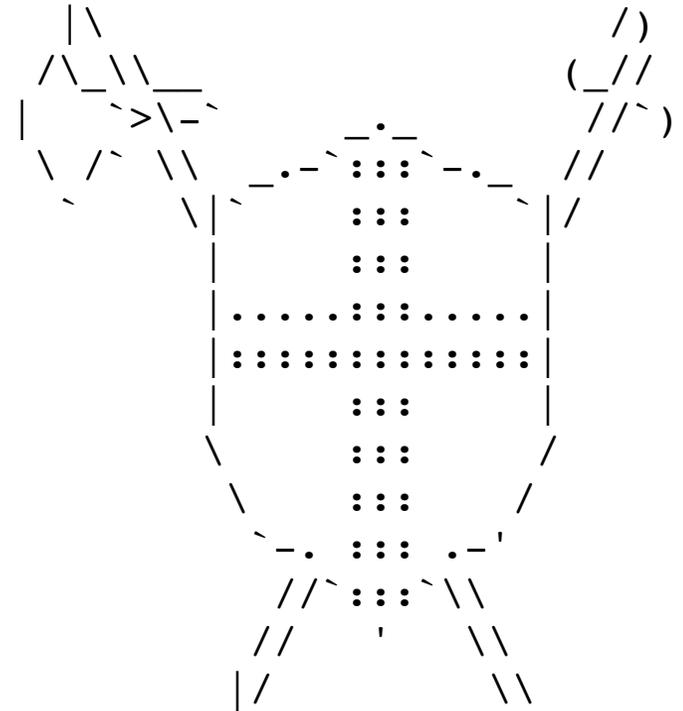
法的事項

- ユーザーはデータをコントロールの権限が与えられる、これはデータの所有であり秘匿とは異なる。
- 悪質な行為者や不正な利用を禁止するメカニズムの導入
- 規制内容を継続的に確認し変更がないか常に確認する



セキュリティ

- 厳格な監査：DOPのプラットフォームとスマートコントラクトは、CertikやHakenなどの業界トップ企業による監査を受けています。
- 流のエンジニア：DOPは著名なホワイトハット・ハッカーと共にインフラのセキュリティ強化に努めています。





YOUR DATA, YOUR RULES

www.dop.org

